

創立 40 周年記念講演会に参加して

川北紀子(千葉市)

日 時：2024 年 8 月 31 日（土）

会 場：千葉市生涯学習センター大研修室

講 師：宮下 直 氏 東京大学・農学生命科学研究科・教授 博士(農学)

東京大学農学生命科学研究科 宮下 直 先生の記念講演会に参加して参りました。テーマが「生物多様性と人の関係を問い直す」ということで、大変興味深いテーマということもあり楽しみに参加いたしました。私は登山が趣味なのですが、最近はどの山に登っても、気になる事が植物の単一化でした。一種類の植物だけが異常に繁茂していて、色々な種類の植物を見られないという事でした。多くは鹿の食害によるものなのですが、生物多様性豊かな山の姿にならないものかと？ 山に登るたびに感じておりました。先生のお話では、人と自然保護とのかかわりを日本の里山の例を取り上げて分かり易く解説していただきました。里山での生物とのかかわりはとても複雑で繊細であることを再認識いたしました。草刈した後の草丈で生き物への影響が違ってくるといふ…人がかかわりすぎてももちろんだめですが、人がかかわらないというのも生物多様性を維持できないこともあるのだという、生物多様性への人のかかわり方の難しさを実感しました。今、多くの生き物が絶滅に危機に瀕しているのはそれぞれに色々な要因があるのですが、試行錯誤しながらも自然と人とのかかわり方を考えていかなければと強く思いました。そして自然観察指導員の役目の一つとして、人と自然をつないでいく小さな手助けになっていくことがあげられるのではないのでしょうか。そんな思いを感じながら、これからも自然観察会にのぞんでいきたいなと思いました。今回 創立 40 周年記念ということで、このような講演を聞く機会をいただき、ありがとうございました。

